大曽我

藥湯揆直傳

か
96

国立国会図書館　タイトル『大曽我』 請求記号 か-96

ガラス使用

か
96

国立国会図書館　タイトル『大曽我』 請求記号 か-96

ガラス使用

大曽我

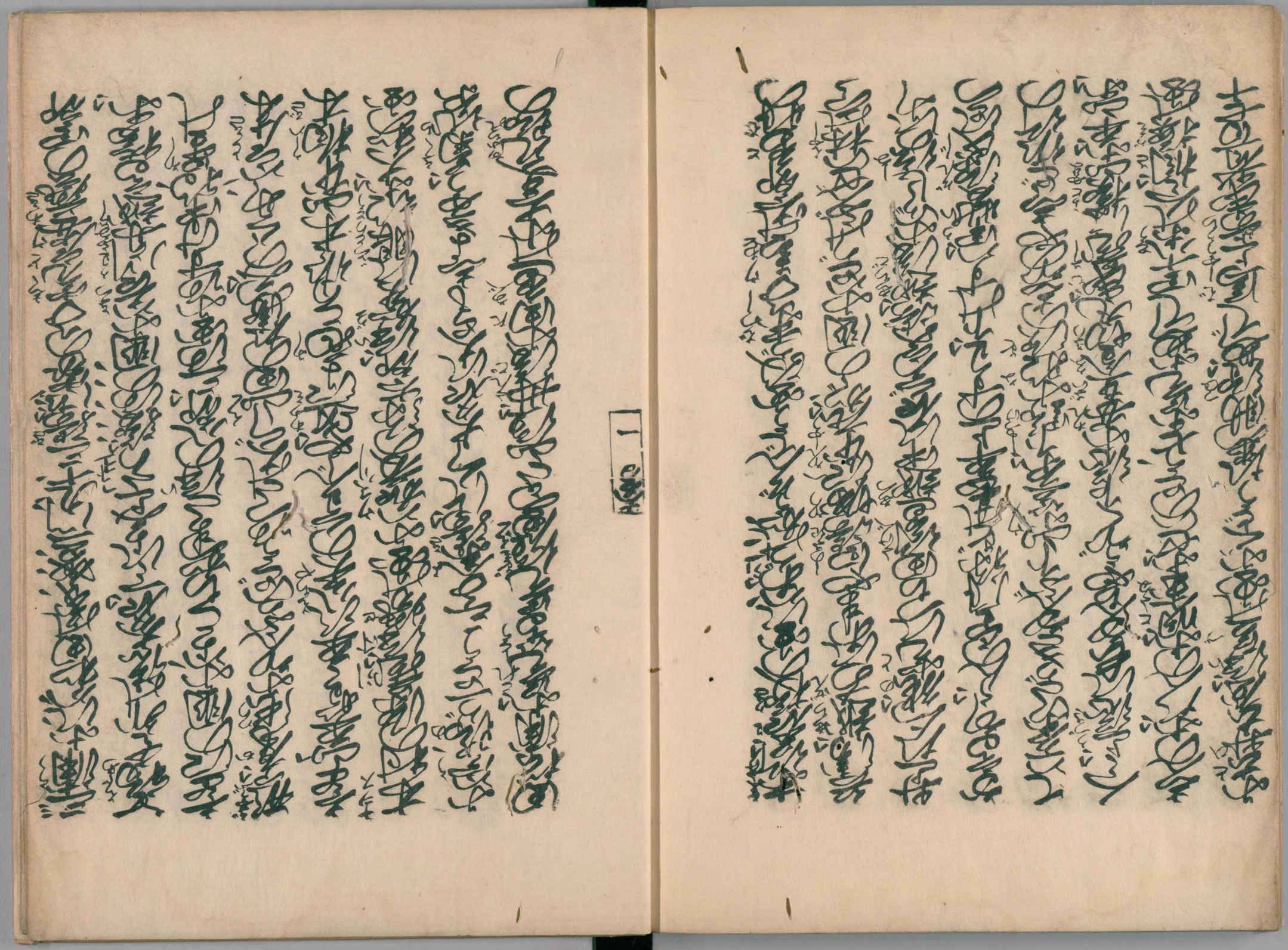
ふじたみまさごろう

国立国会図書館　タイトル『大曽我』　請求記号　か-96

ガラス使用

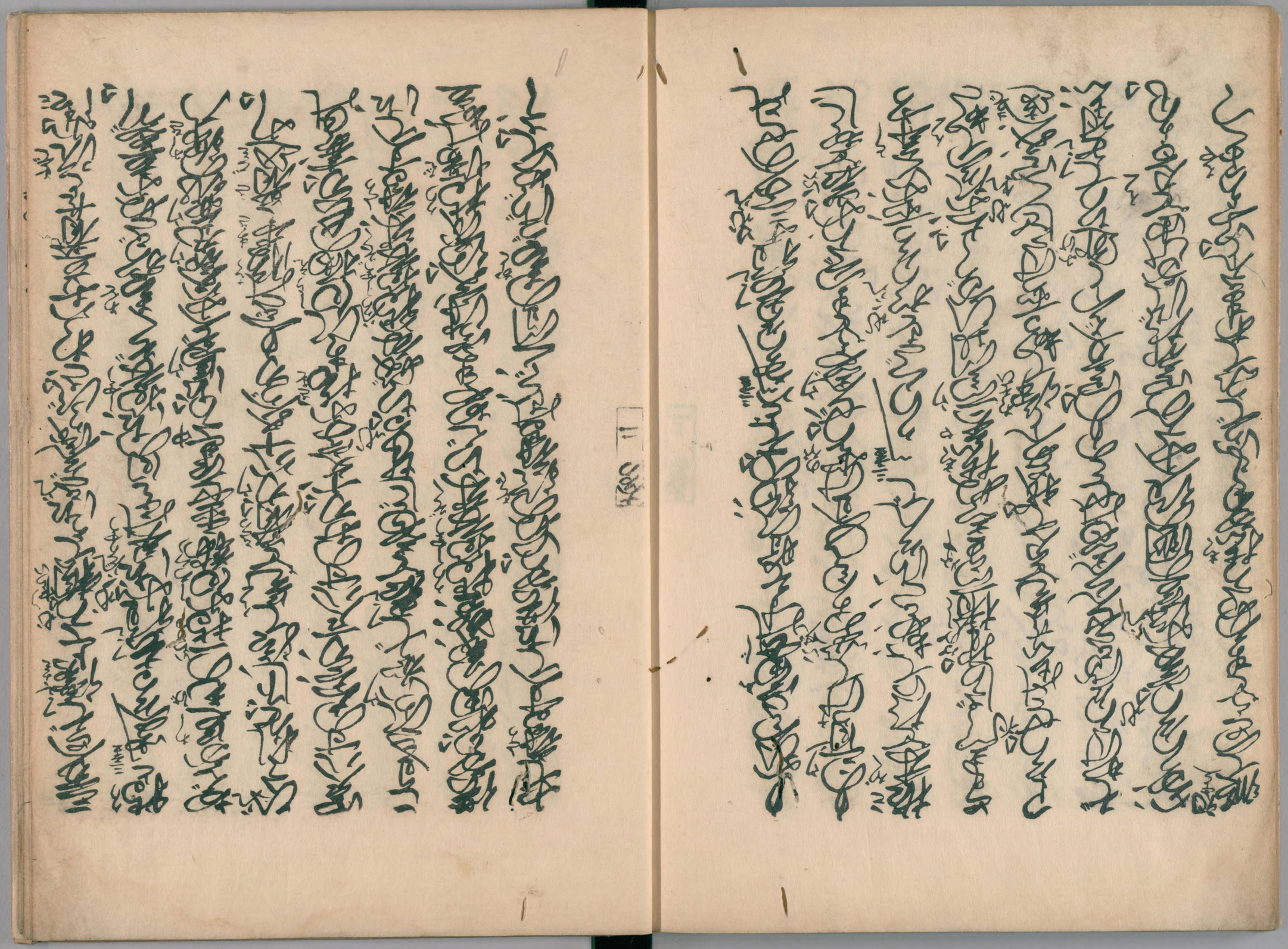
国立国会図書館　タイトル『大曾我』請求記号 カ-96

カラス使用



国立国会図書館　タイトル『大曾我』請求記号 カ-96

ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『大曾我』請求記号 か-96

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『大曽我』　請求記号 か-96

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『大曾我』請求記号 カ-96

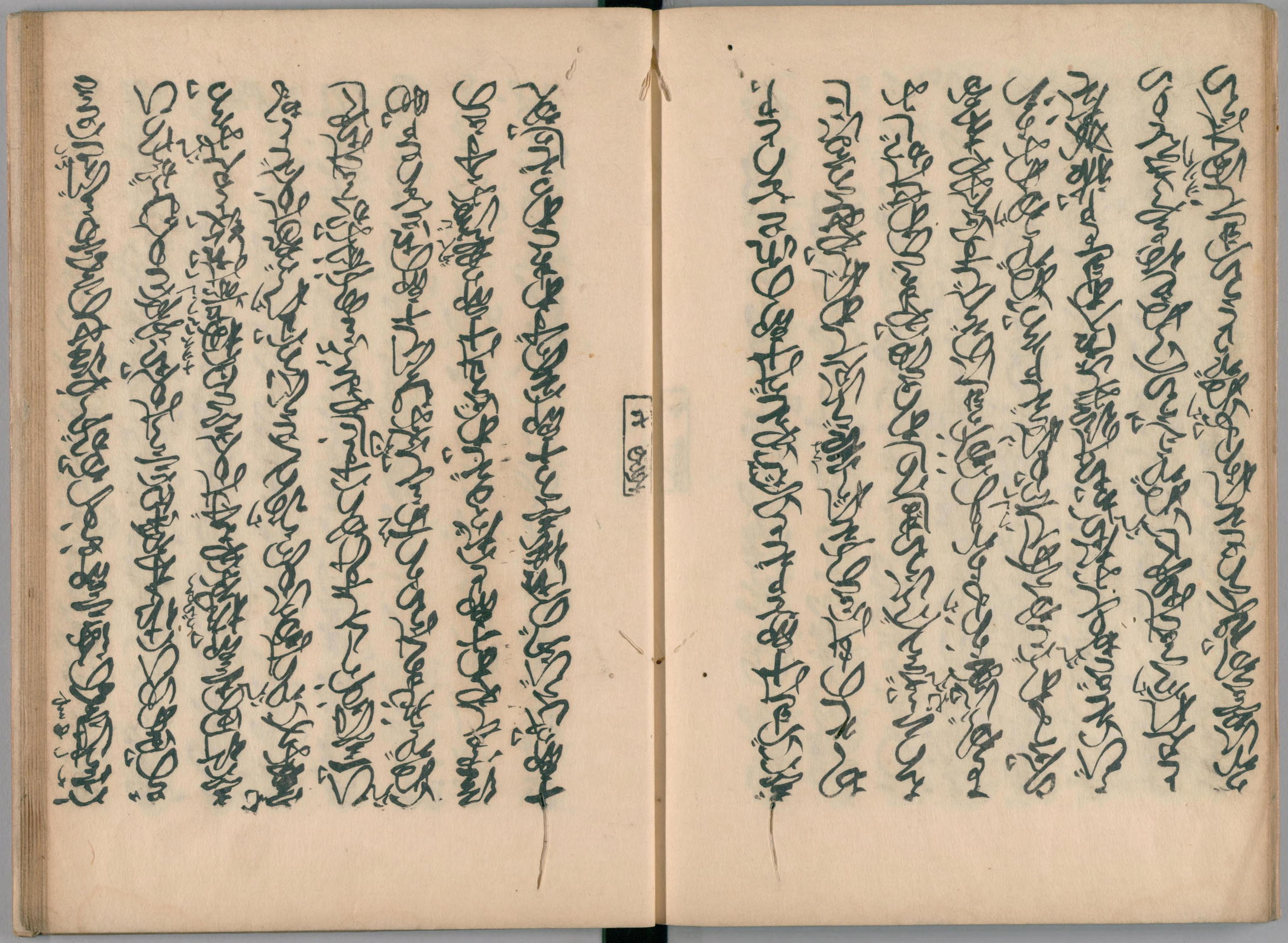
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『大曾我』請求記号 カ-96

ガラス使用

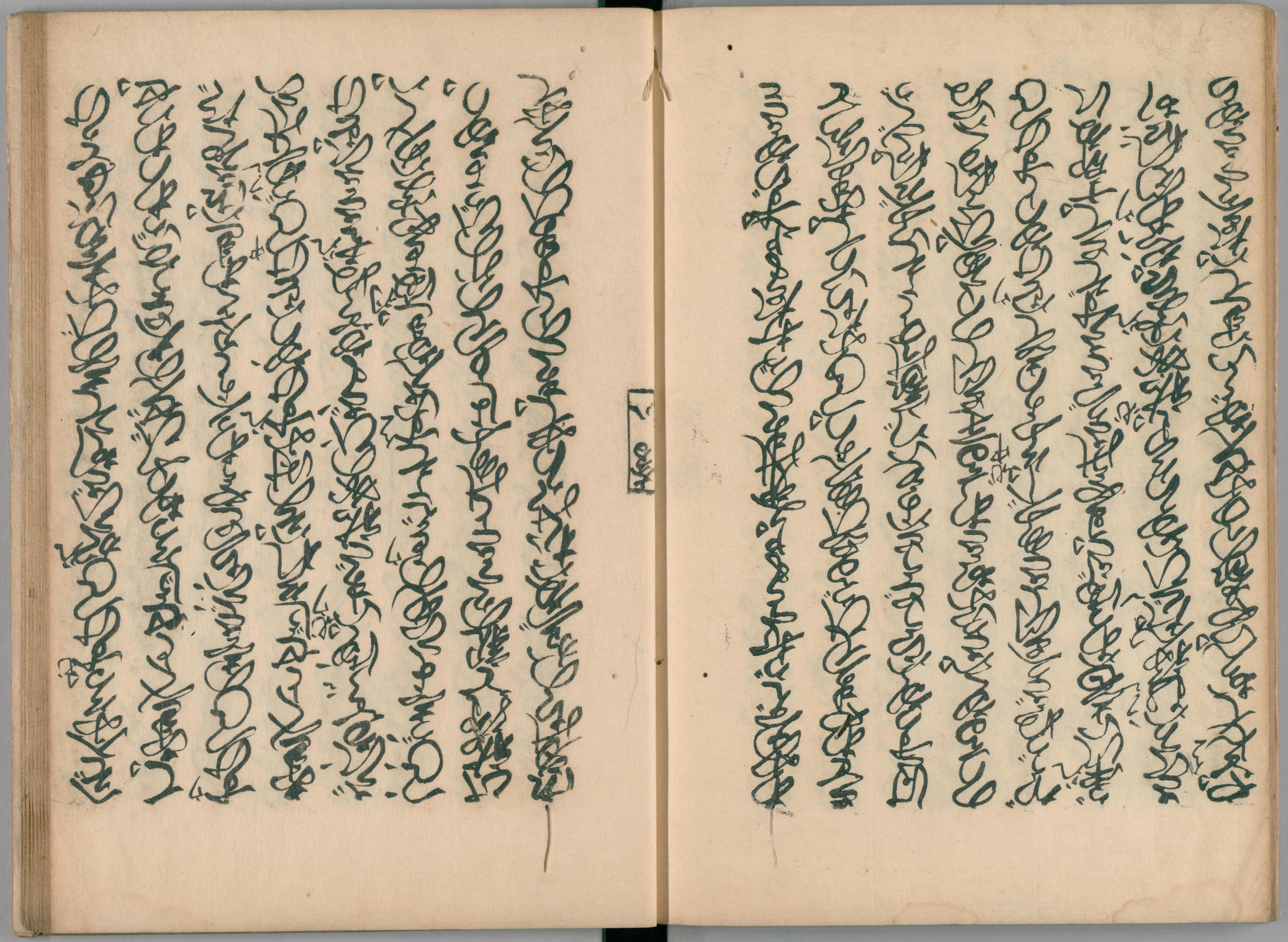
国立国会図書館　タイトル『大曾我』請求記号 か-96

ガラス使用



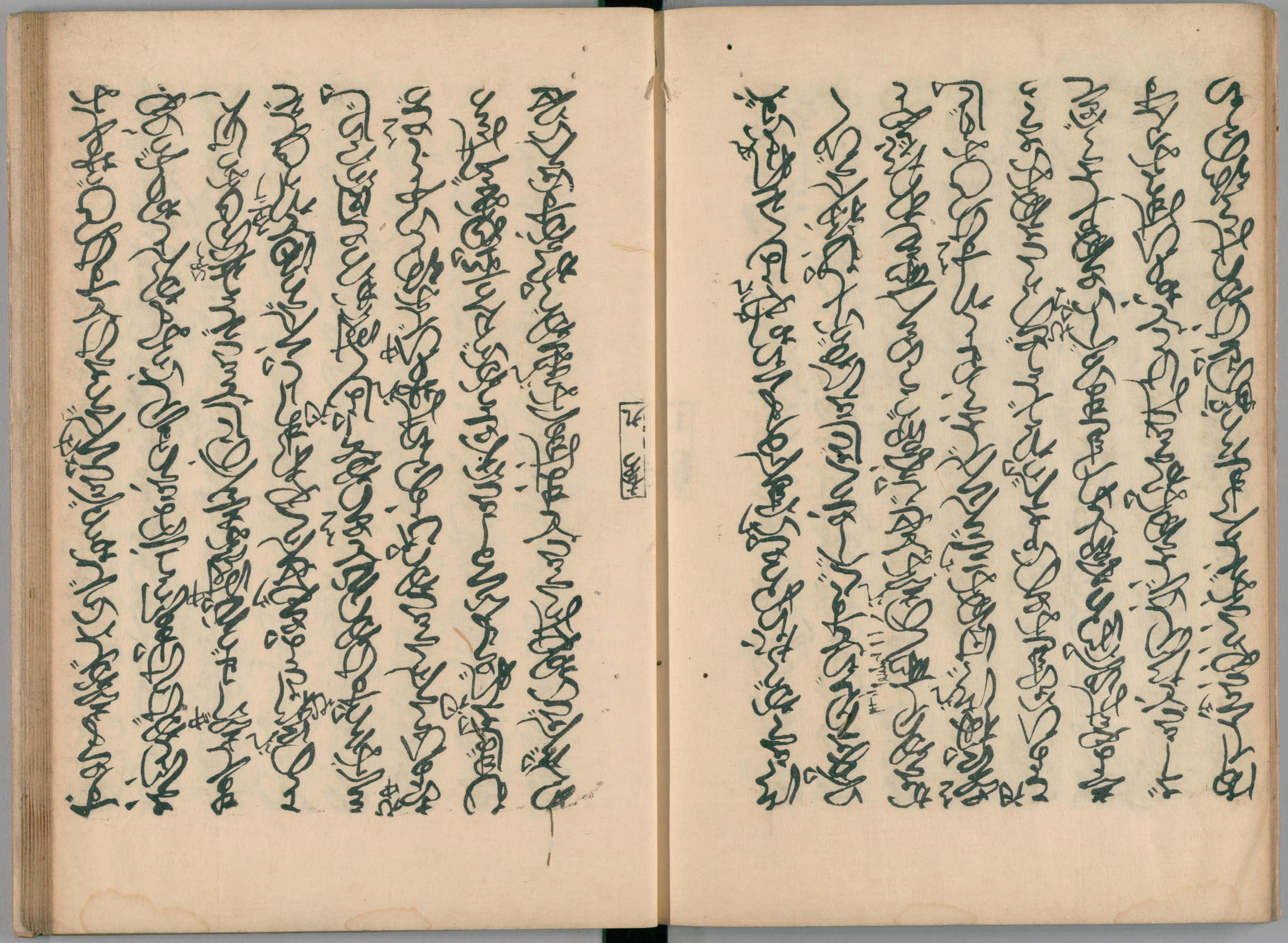
国立国会図書館　タイトル『大曾我』請求記号 か-96

ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『大曾我』請求記号 か-96

ガラス使用



中之段

国立国会図書館　タイトル『大曽我』 請求記号 か-96

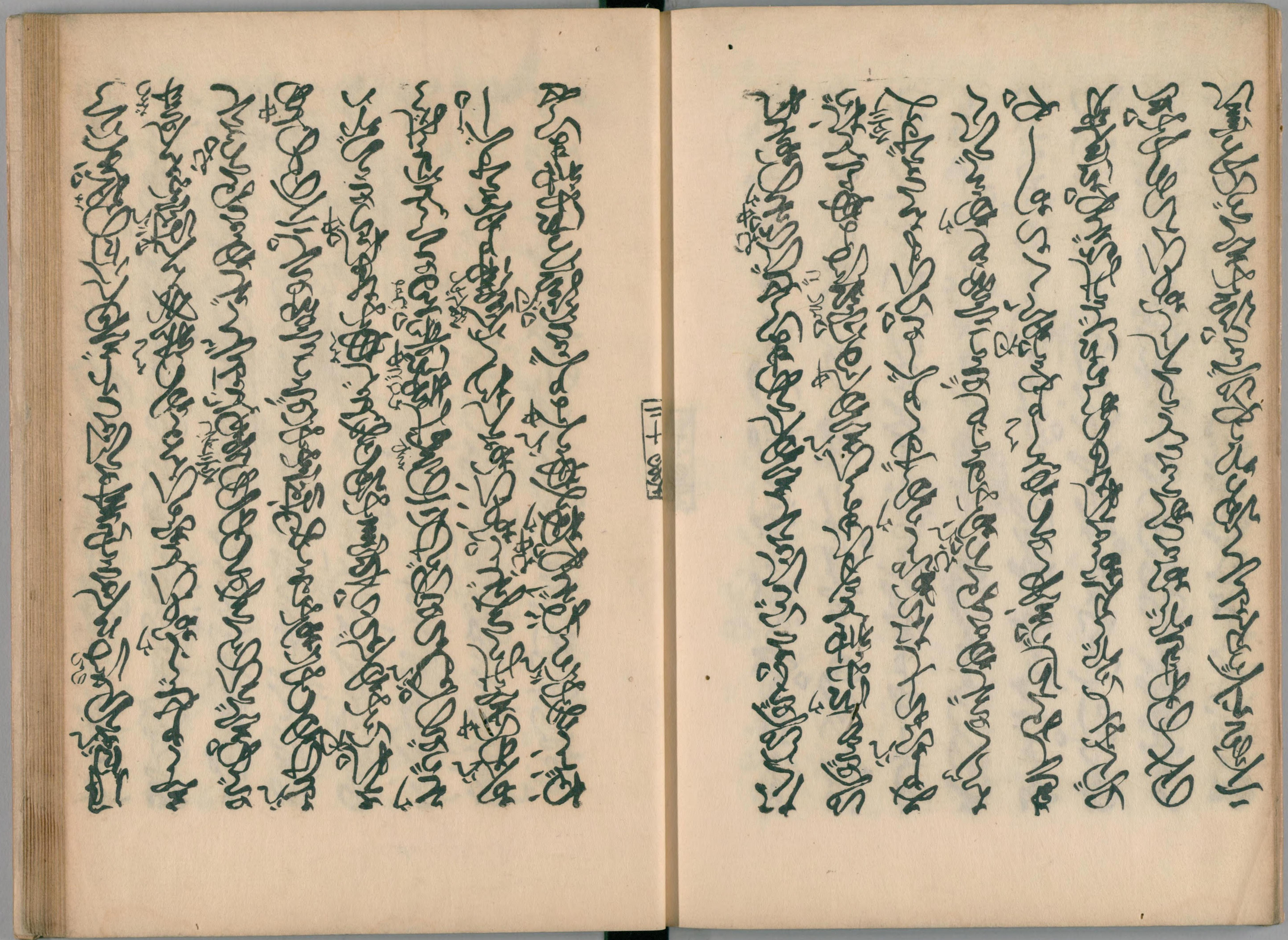
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『大曾我』請求記号 カ-96

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『大曾我』請求記号 カ-96

ガラス使用



ゆりはてゝかためてくるとねむりやうもなかりへ主と見えて
て主君なげのゆくへいかゞ御のがれてうべきと
めぐりあへもいまだ父の仇はいまつ世に
ゆくものと主とぬ盛りだがたなんいかでかへさとは
おゆびとられなじ出家してよめやかしもとくは
も下部もあべき時は主君だいはさてかなしく
いまずいなど三郎たゞ今根の付ちの七つの
見をとも見ぬ悲しきをくがやく物やさしと

兄の君さんの寝室へつれやらいまのはなしごなどれ
おぐるなぞなごちぞくんと主すりのとげあのは時宗
もわるて中よりいさふへとこるおりてひておぼ
ひきつりかんちゝよされどもせんずくのやゝはい
きやくまでかんだもちつれにはやくへさそれ
がんちくまでもおりひそてけるかでも刀ぬおすて
とかあるぞとの虫へかくてとらづけむとの時の
ちんぼにちんまてきてつもとすぐおわへまく母ち人

国立国会図書館　タイトル『大曽我』 請求記号 か-96

ガラス使用

のあうふしかくしのかさそひてそで
のあることばかんるもあるまば
ふそうくふうふいたひけめ実さ病さち
くはいとかれたまてまるひあまてや
いらんれくかうちふうばのそうくく
あれたあふまるるれかまうたうこ命を
めれふこよひてあるりなとの
あうとき時ひとくれたちあてうさ

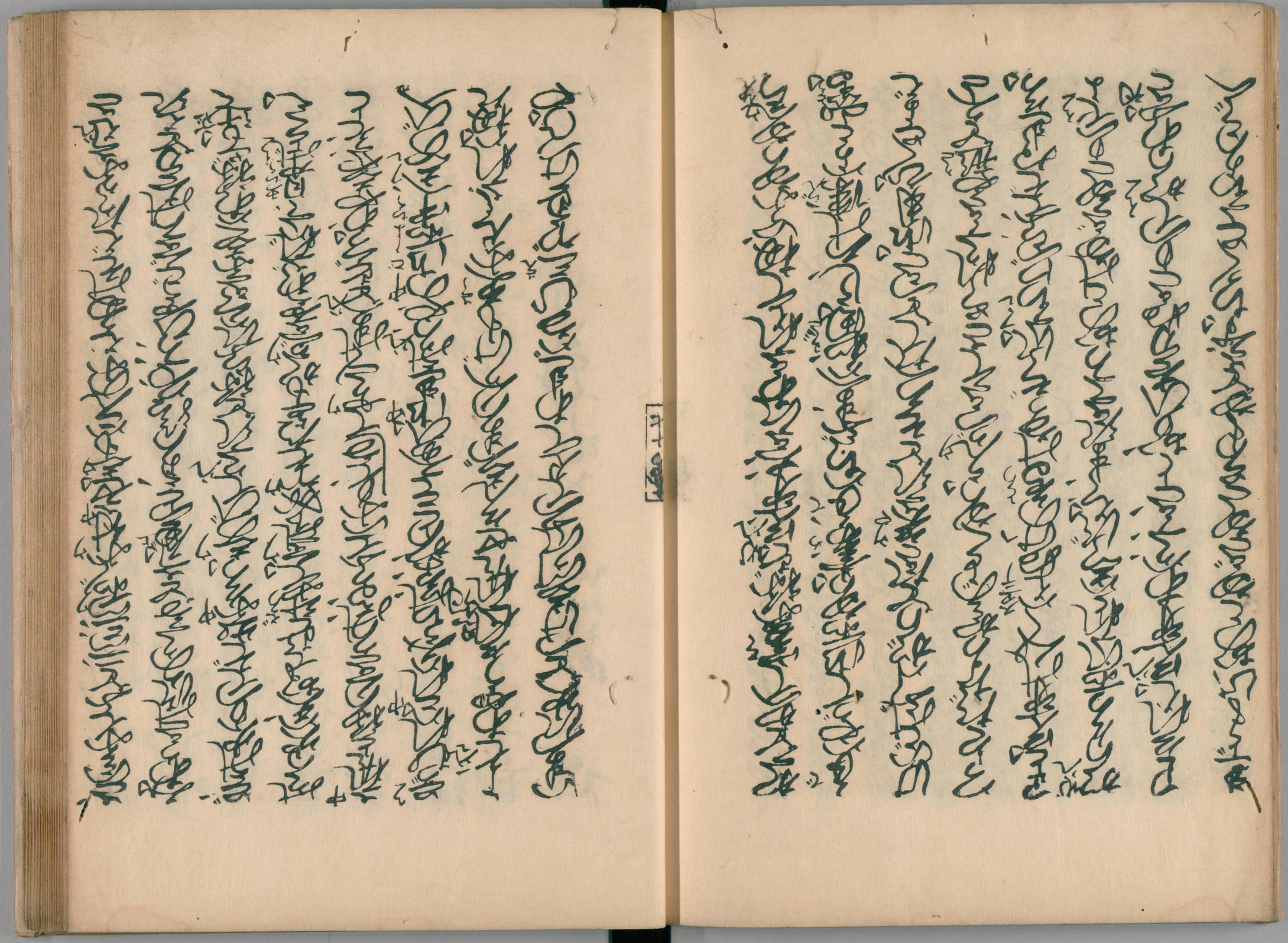
あるで法をふまるくとたうば我の祈願時
家代ちの後家そうりせばうなふねへ
おしまかはまくれとちしたうとうや
河まれ大子八十九まてまうたうとこのばあ
だくせんの法まばわらは仏と師とあの
人出家あせうあひ時五のうふりのの
あばこざのひとわうもいねざすてきん
えりとかさそんでいこあるとわらふ

国立国会図書館　タイトル『大曾我』　請求記号　か-96

がラス使用

国立国会図書館　タイトル『大曾我』請求記号 か-96

がラス使用



国立国会図書館　タイトル『大曾我』請求記号 か-96

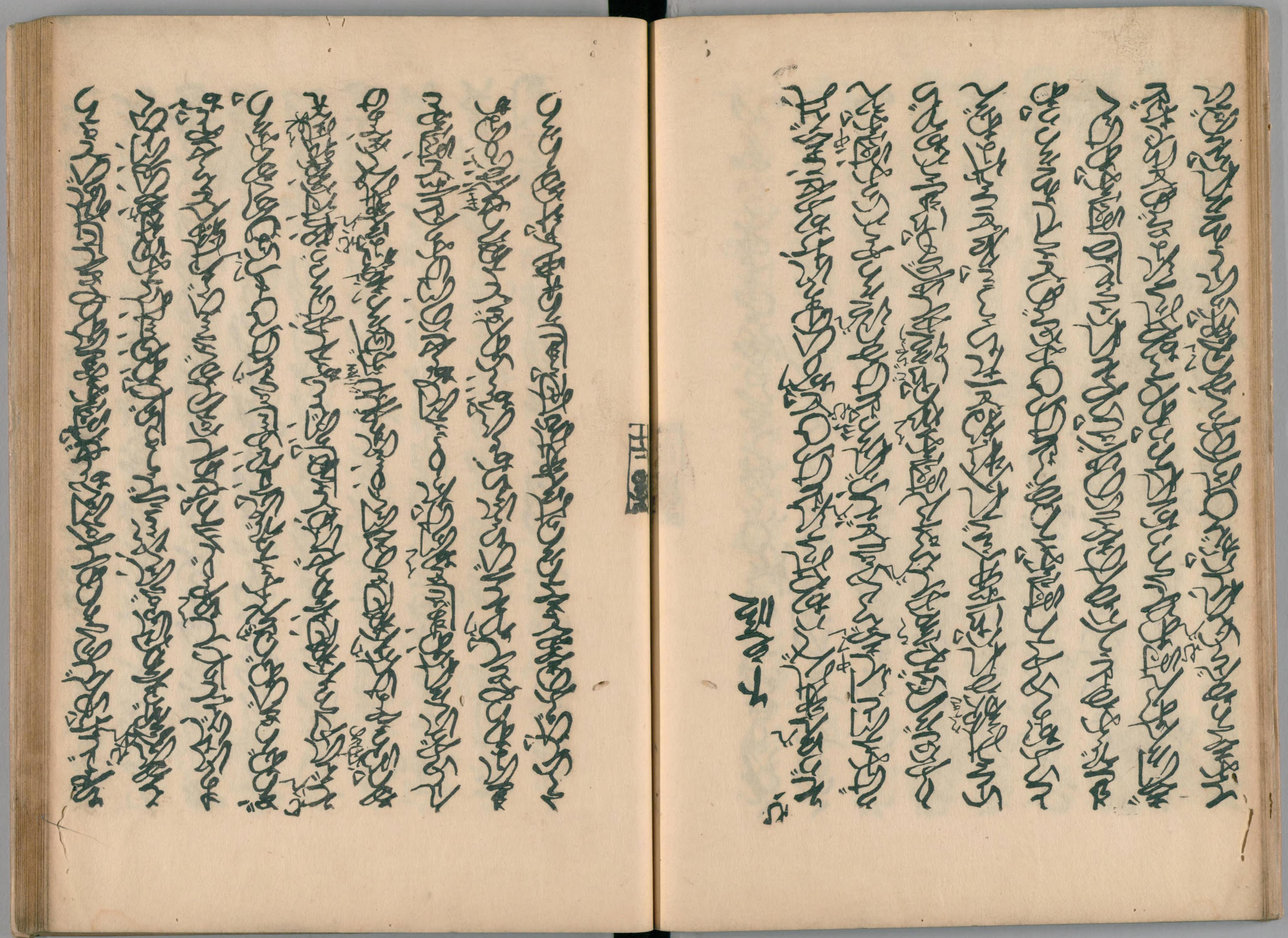
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『大曾我』請求記号 カ-96

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『大曾我』請求記号 か-96

ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『大曾我』請求記号 か-96

ガラス使用

さしもめいよふかき陳儀にまいれどもゆるし一家一門しんるい二人三人さう
つゞき奉がのよのとうどハわかいつぞないつがひちとうかをも
わうちをたすけ平家へうつる今曽我に兵衛の宿に参るか
わ宗ゐと祐成ちゝくハ十七わがかれこそ臣が一人のやとのき
ゐあんせんとぞよけれどけうけよりたもやさしきちがざとぐる
そこともかくすまればこそわせどもえでらうおとぢくぬのんぢ
ともちどけめわれたいへをそちとちとよけれゆろ十郎わまもじ
とあつくるゆげふ心してこちてけれとりやすうるへてとそ
ゆげふふされ先一でんかふろくせ年まのせうと宮の内て捨ち

ハさそめげしやうれくかのはまへすそらうぜんハせきとまい
てあふれかくとこせん先をへ数わげて辺てめがとけるのぞ
一首ハかどなきへ命のふ一人なき家てめづつそでいまくゆき
ゆことの家をそかに十郎実ふあるけて次よというすいれに
えのけよりは川とそより所くもいよくためうどうかん
でなでつびかなきれとぞ先にんかかやうちてり川ぬるふ三え
よりはなの二郎と字門太郎かしどとかあかなるゆれていふ
三ぞんすはたくのふる次へ名字て十郎花はるわいてまるまもて川て
命伝あふかもこでの太郎にしずとかるのへなさちよれ作をもむけてと

国立国会図書館　タイトル『大曾我』請求記号 か-96

がラス使用

国立国会図書館　タイトル『大曽我』　請求記号 か-96

ガラス使用

どちうにとりつきて七八ちやうぞちりまけりけるが
丸のあつたりとやおもひけん穢うちと云ことをあつまり
ありわうへのかとよぶかうかう大ぜいぞうとありさかり
まとりあひとうちまきとうけ大きやうどのへあつ
まるもよもんありける　三重　去ほどにありさう狂ふ
時宗そうてとてよばはれ共是非[illegible]をかるらいでまれいぬで
時宗とあらうがうちうちふれ共ふかくとうちられ[illegible]けいどの
ものぞせこあまるそうつの時去ありわ[illegible]のはおのとはてち
よかやわらまわれどた今とせといはれば時宗ことく大勢が

ことわり二人とも　やてゝおんでやわらごえにてあかぬれせんとと
く入ておんがうち入れば人にてやあむしぼにおりてあそこあれ
時ぞいうるゝ去ざれはげみやうるとのあさくべこにの時宗ぞや
れいさとはあの[illegible]をおもひやりといへあつるあらおもちはれ
やくまうとずすせよるものぞは身はあはにあちておへを業あれ
あるとはあの[illegible]へうすいて[illegible]のあめのおかせとおそろへ[illegible]
いかくへ[illegible]わが時宗あのさんまとはあの[illegible]と[illegible]のあつ
たほそまうれてびんとゝ去そへれおもあそらでうる時へ[illegible]
ぐりうらあね時と二十[illegible]二千[illegible]とあらりやまうとも[illegible]をはるのゝ

国立国会図書館　タイトル『大曾我』請求記号 か-96

がうス使用

国立国会図書館　タイトル『大曽我』　請求記号 か-96

ガラス使用

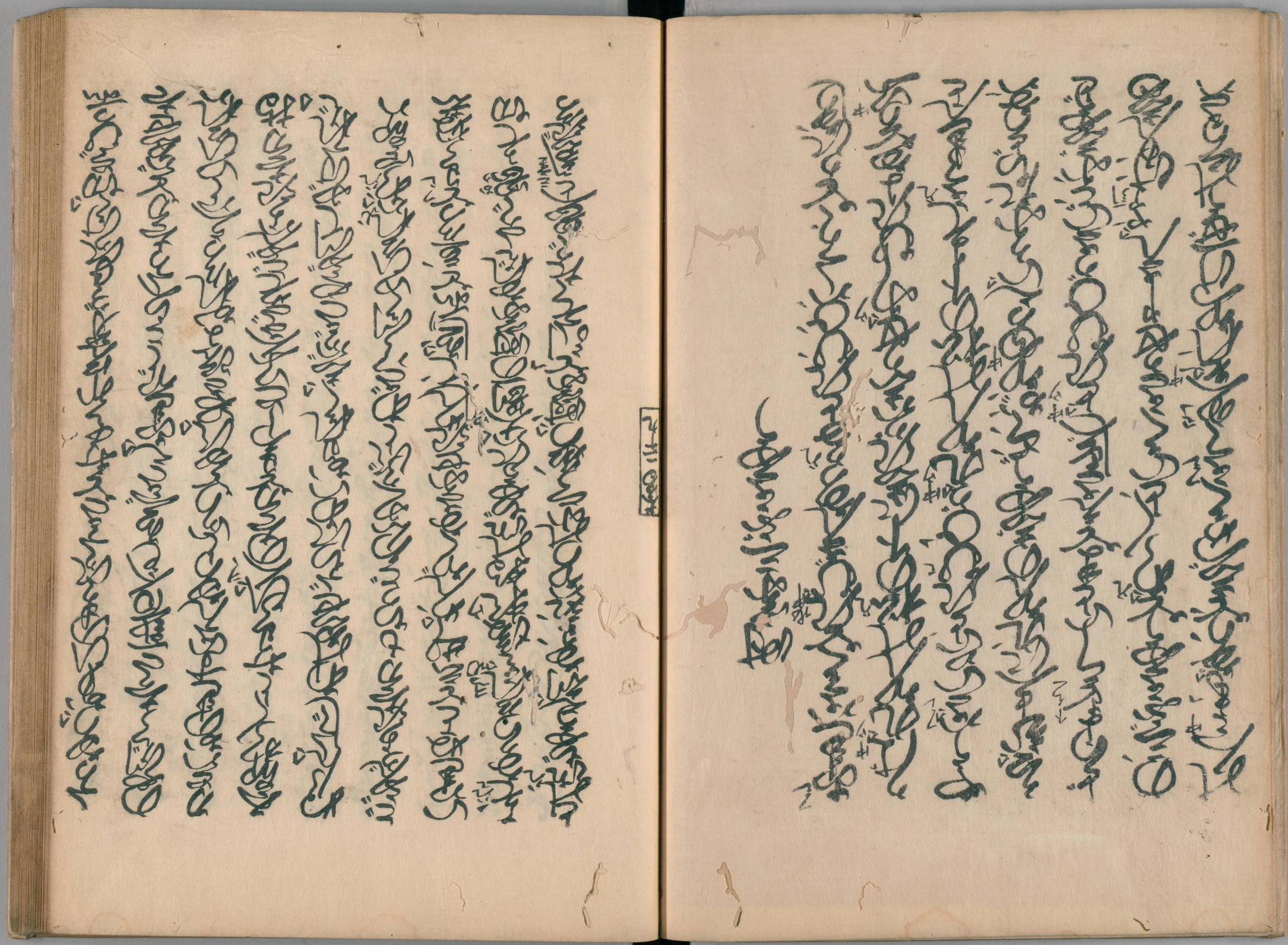
なかなかとて、祐宗が言葉に、こゝろえじんや祐宗は一あんしてありしが
今更じやうの事とかなはせては、さまでくるしかるまい、かへりてあなどらるゝ
ちかつくござるそうてもくるしうもかなはせまいかとおもへはやわらく
おふしどのにはしよりいでてあうきさらてにもさせあゐつゞけや
ありかくやりてせあふところをとらへくむひきよせやらかしや
いはまへやおとしがちなかりてそいづるすてかえつよ
下よ見てかくおうていなしてちからたくみのゆかとかごびるほうかえて
あんなるこれへやあまのてのおとなしのちうに富士のまへ
きようげてさはしでこのわ回郎にけそれは御覧そぞく

おしろにはいかなる曽我の子なりとも、それがしかくてあらんにはなにおそれ
ござるとのさたうかくてござるものをかくさせたうかくもと
ぞいふござるぞやうゝ祐宗はさくやおもひちがひそれをまちせ
たうとのは今も七郎兵衛とて侍のうちさきたうを
持たりけるがちからわざのさるものありそのたうは平家の侍の中に
由緒ありとのうちたうかうべきとせんはあはれいかにとて
曽我のときのりかへて九郎判官どのにまいりしとてあはれ
かくござんなふてそれかしがかつてはまゐらすることにてさふらひし
されば奥州の兄といふたうよりみつがくだしたる祐がちとあるべき

国立国会図書館　タイトル『大曽我』 請求記号 か-96
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『大曾我』請求記号 か-96

がうス使用

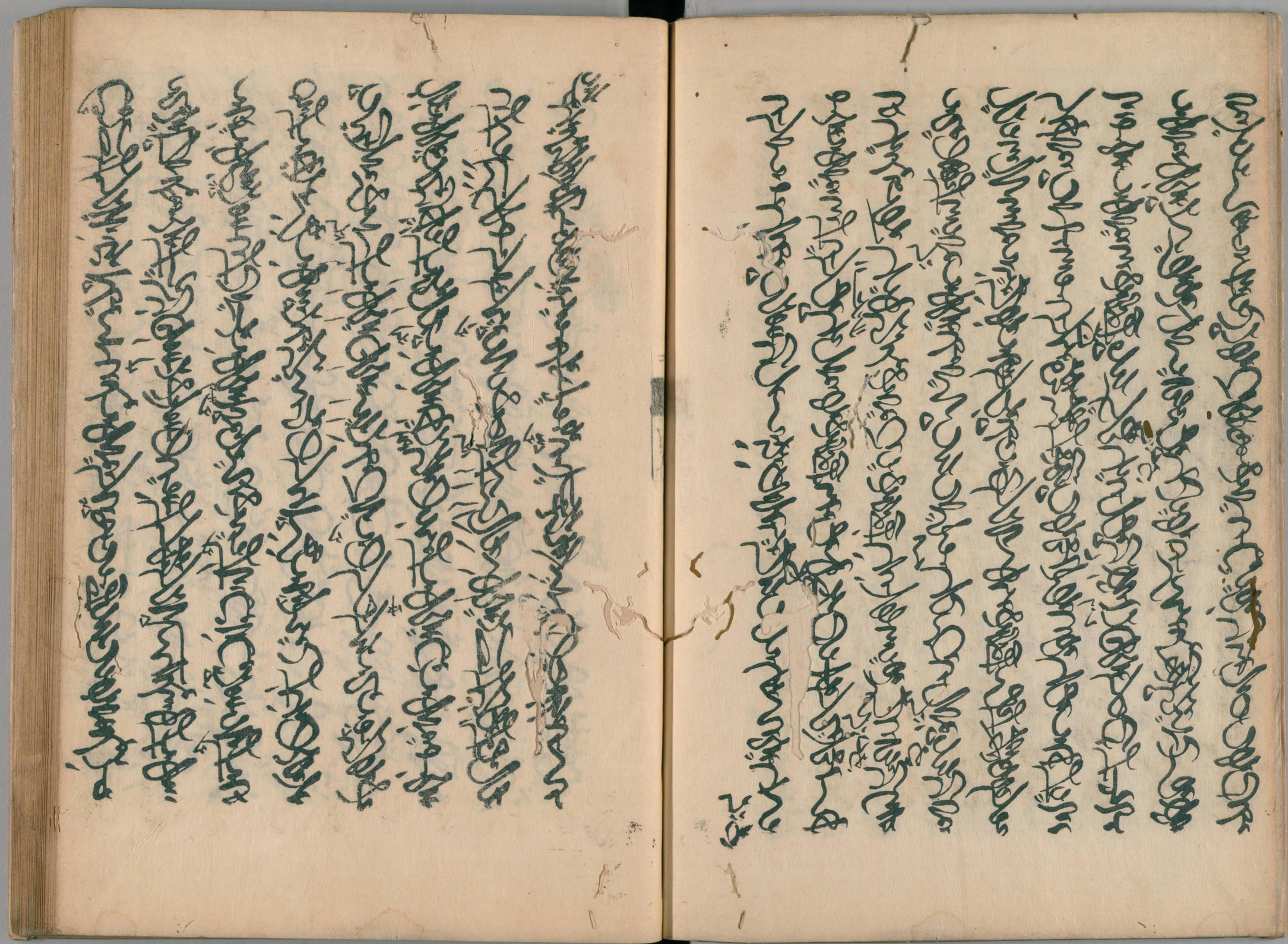


国立国会図書館　タイトル『大曾我』請求記号 カ-96

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『大曾我』請求記号 カ-96

がうス使用



か
96

か
96

国立国会図書館　タイトル『大曽我』 請求記号 か-96

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『大曽我』 請求記号 か-96

ガラス使用